

神明宮は今泉の守り神

文／写真 三上晃太郎、今楓香、神歩武、
海江田斗麻



1月1日(祝)、僕たちは今泉神明宮へ初詣に行きました。この写真をよく見てください。天井に矢が刺さっていますね。この矢は何だろうと不思議に思いました。そこで、中里八幡宮の松橋宮司さんと氏子の三上陸男さんに聞きました。「破魔弓、破魔矢は、遠くの悪魔を退散させる不思議な

力のこもった矢です。弓と矢で心の悪いものを追い払えば、必ず幸福を見つけることができるのです」松橋宮司さんはそう話してくれました。矢を射るようになったのは、およそ100年前、神明宮ができたときからやっているそうです。矢は、毎年松橋宮司

さんが4本作り、4月16日に射っています。神明宮には、お岩木様、山の神様、庚申様、観音菩薩様、水神様、お不動様、鬼神様の守り神がいるそうです。神明宮には、こんなに守り神がいてとても驚きました。たくさんのお神様に守られてすごく嬉しいです。

僕たち、
私たちの取材記

文／写真 下山諒夏、白塚真人、山田有希、成田花道

おいしい楽しい餅つき会



1月12日(土)、薄市小で餅つき会が行われました。当日は、薄市小や保育所の子どもたちのほか、お父さんやお母さん、おじいちゃん、おばあちゃんも参加しました。ベテランのおばあちゃんたちがあいどりをしてくれて、一緒に「よしよ、よいしょ」とリズムを合わせて餅をつきました。

今年の一番人気はごまでした。あんこも甘さひかえめで、とてもおいしかったです。1年生の奈良昴君は「きねは重かったけれど、面白かったです。お餅はとてもおいしかったです」と話していました。6年生の川島凌希くんは、なんと40分間で61個をたいらげました。子どもたちは、自分たちでついたお餅を「おいしい、おいしい」と食べていました。

町民の健康を祈って

文／写真 佐藤颯、秋元貴匡、福士大貴



1月1日(祝)、今年もまた元旦マラソンが開催されました。昭和54年から始まった元旦マラソンは、35年間行われてきました。子どもから大人まで

多くの人が参加でき、選手と関係者合わせて、約100人が参加していました。今年1位でゴールした佐々木大空くん(中里中2年)にイ

ンタビューすると「1位になれてうれしい。来年も参加したい」と話してくれました。

担当の古川優さんは「毎年参加してくれてありがとうございます」と感謝の気持ちを話してくれました。僕たちも走りました。元日の朝を気持ちよく走ることができて、新しい年のスタートを切ることができました。皆さんも参加してみませんか。

薄市小 子ども

今年度、広報係では薄市小5年生11人に、広報誌の作り方、取材、写真撮影などを授業しました。その子たちが、

なんと自分たちで取材した記事を持ってきてくれました。子どもたちの豊かな感性と表現、どうぞご覧ください。

文／写真 秋元貴匡
今楓香

おじいちゃん・おばあちゃんを元気に



薄市小の3年生は、おじいちゃん、おばあちゃんとたくさんふれ合うために「きりん館」へ遊びに行きました。入所者に元気になってほしいと考え、おはじきや折り紙をやりました。

奈良竜登くんは、「おじいちゃんとおばあちゃんはとっ

ても強かった。7回やって1回しか勝てなかった」と言っていました。

3年生は、「とつても楽しそうだった。よかった」と話していました。

3年生は、働いている人に質問するため、また「きりん館」へ行く予定です。

幸せ・・・広報なかどまり

文／白塚真人
下山諒夏



「広報なかどまり」が、県広報コンクールで準特選に選ばれました。こんなすごい広報を見られる私たちは幸せですね！
(広報：ほめてくれてありがとう。また来月も見てね)